

# 総務教育常任委員会資料

(平成25年6月7日)

〔件名〕

- ・天皇皇后両陛下の御来県概要について 【総務課】・・・1
- ・平成25年度事業棚卸し ～県民視点での点検～ の実施について  
【業務効率推進課】・・・3
- ・法人・団体指導検査体制の強化について  
【業務効率推進課、行政監察・法人指導課】・・・4
- ・東京アンテナショップのあり方について 【東京本部】・・・6
- ・関西圏における特産物（らっきょう、すいか）の新規PRについて  
【関西本部】・・・9

総 務 部

## 天皇皇后両陛下の御来県概要について

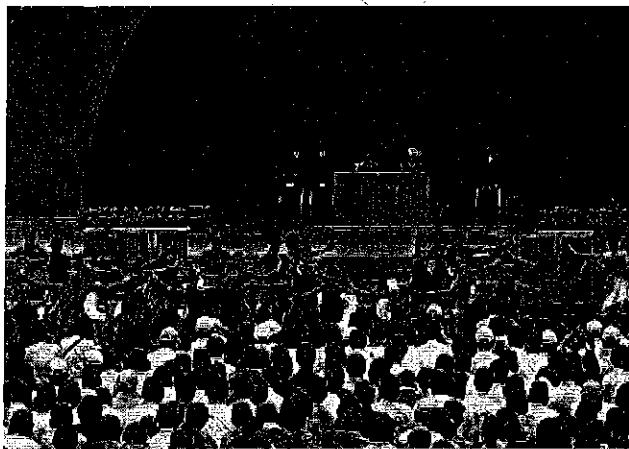
平成25年6月7日  
総務課

天皇皇后両陛下は、去る5月25日（土）から27日（月）まで「第64回全国植樹祭」に御臨席されるとともに、米子市、南部町及び大山町の各お立ち寄り先を御訪問されました。各お立ち寄り先や沿道には、3日間で約2万7千人が奉送迎されました。

### 【全国植樹祭レセプション及び式典概要】

「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」を大会テーマに、とっとり花回廊において、県内外からの招待者など約7千人の参加のもと開催した、第64回全国植樹祭式典に御臨席いただきました。

また、前日の25日にはレセプションへの御臨席及び国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール等の入賞作品を御覧いただきました。



(式典会場)



(作品御覧)

### 【御視察先御覧概要】

○米子水鳥公園ネイチャーセンター(5月25日)

知事より県内の林業や森を守る活動等をはじめ、県内の自然、環境関係など、県勢全般について御聴取され、チューリップ「とっとり」の花の鉢植えも御覧になられました。



○とっとり花回廊(5月26日)

河崎園長から西館展望デッキ周辺のササユリのジオラマや皇室にゆかりのあるバラ「プリンセスミチコ」など、フラワー展示を御覧いただきました。



○特別養護老人ホームゆうらく（5月26日）

山野理事長から施設概要説明を受けられた後、地元の保育園児との「鯉のぼりのちぎり絵づくり」や機能回復訓練「体操クラブ活動」を御覧いただき、園児、入所者へ親しくお声かけをいただきました。



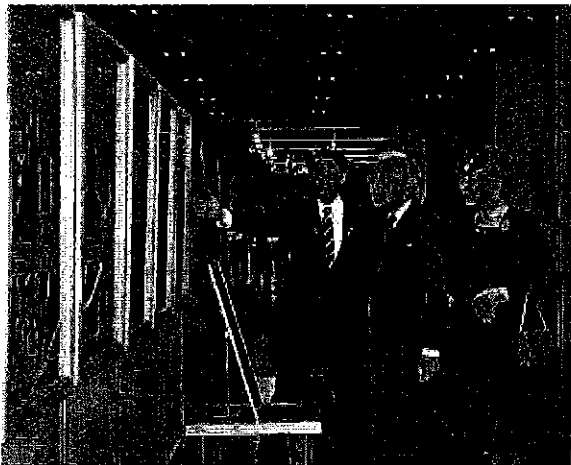
○大山自然歴史館（5月27日）

矢田貝館長から大山の自然や歴史、大山の固有植物や、一木一石運動などの自然保護活動にも熱心にお尋ねになっていました。



○米子コンベンションセンター（5月27日）

知事からまんがを使った地域づくりや東日本大震災への支援など、「まんが王国とっとり」の取り組み等を御聴取されました。



<参考>

御訪問先及び沿道奉送迎者数合計 27,072人

【5/25（土）11,080人、5/26（日）7,592人、5/27（月）8,400人】

## 平成25年度事業棚卸し ～県民視点での点検～ の実施について

平成25年6月7日  
行財政改革局業務効率推進課

公開の場で、外部の視点により事業を点検し、予算の編成作業に活用することを目的として実施する「事業棚卸し」の本年度の進め方等の概要について、以下のとおり報告します。

### 1 実施体制

(1) 評価人数等： 評価者7名及びコーディネーター1名（1班体制）

(2) 昨年度との主な変更点

①評価者のうち過半数を公募による県民委員により構成し、県民目線での事業点検を強化。

②1事業あたりの評価人数を増やすことで、丁寧できめ細かな事業点検を実施。

区 分	氏 名	所 属 ・ 職	
コーディネーター	ほそ い よし ひこ 細 井 由 彦	鳥取大学理事（企画・評価担当、広報担当）・副学長	
評 価 者	有識者	お の たつ や 野 達 也	鳥取大学地域学部地域政策学科教授
		くら ます やす のり 蔵 増 保 則	鳥取県農業協同組合中央会専務理事
		の つ あきこ 野 津 あきこ	鳥取短期大学生生活学科教授
	県民委員 (公募)	あ だち よう 安 達 庸	法人職員
		おお つ ゆい い 大 津 優 衣	学生（鳥取大学）
		た なか ゆう た 田 中 裕 太	学生（鳥取環境大学）
		ふく だ ひで とし 福 田 英 寿	無職

(参考) 昨年度：2班体制（1班あたり評価者5名（うち県民委員1名）及びコーディネーター1名）

2 評価実施日 8月31日（土）及び9月1日（日）（インターネットによる同時配信予定）  
今年度は、県民参画の推進を図るため、会議の傍聴がしやすい土日に開催。

### 3 評価の実施方法（予定）

(1) 評価対象事業：10事業程度

以下の①から③までの事業を除くすべての事業の中から、評価者会議において選定を行う。

①平成25年度の新規事業

②予算額（トータルコスト）が100万円未満の事業

③他の方法で外部の評価を受けている事業（公共事業等）

(2) 評価検討時間：1事業あたり最大130分程度（棚卸し当日70分+事前調査・現地調査等）  
（昨年は、1事業あたり100分程度）

(3) 評価の視点：事業の必要性、実施方法が効果的であるか、最適な実施主体はどこかといった観点から事業を点検

### 4 スケジュール

第1回評価者会議：6月8日 …評価方法や事業選定方法等について議論 <鳥取県庁会議室>

第2回評価者会議：7月上旬 …評価対象事業の選定

第3回評価者会議：8月上旬 …評価対象事業の事前調査（事業所管課から説明）

第4回評価者会議：8月下旬 …必要により、評価対象事業の追加調査や現地調査を実施。

### 5 参考（昨年度の実施結果）

評価実施日：平成24年8月31日（金）及び9月1日（土）

実施結果：現状どおり（拡充含む）1事業、改善継続24事業、廃止2事業（計27事業）

## 法人・団体指導検査体制の強化について

平成25年6月7日  
 行財政改革局業務効率推進課  
 行政監察・法人指導課  
 地域振興課  
 環境立県推進課  
 商工政策課

法人・団体の指導検査体制については、監査委員や議会からその強化を図る必要性について意見をいただいているところですが、このたび、次のとおり全庁的な体制を整備することとしましたので、報告します。

### 1 趣旨

現在、各所管部局が実施している法人・団体の指導検査のうち、その実情から特に必要があると認められる事案については、総務部行政監察・法人指導課が全庁を統轄し、所管部局に加えて他部局の検査担当職員等も活用した柔軟かつ的確な指導検査体制を一時的に編成して対応できるようにするもの。

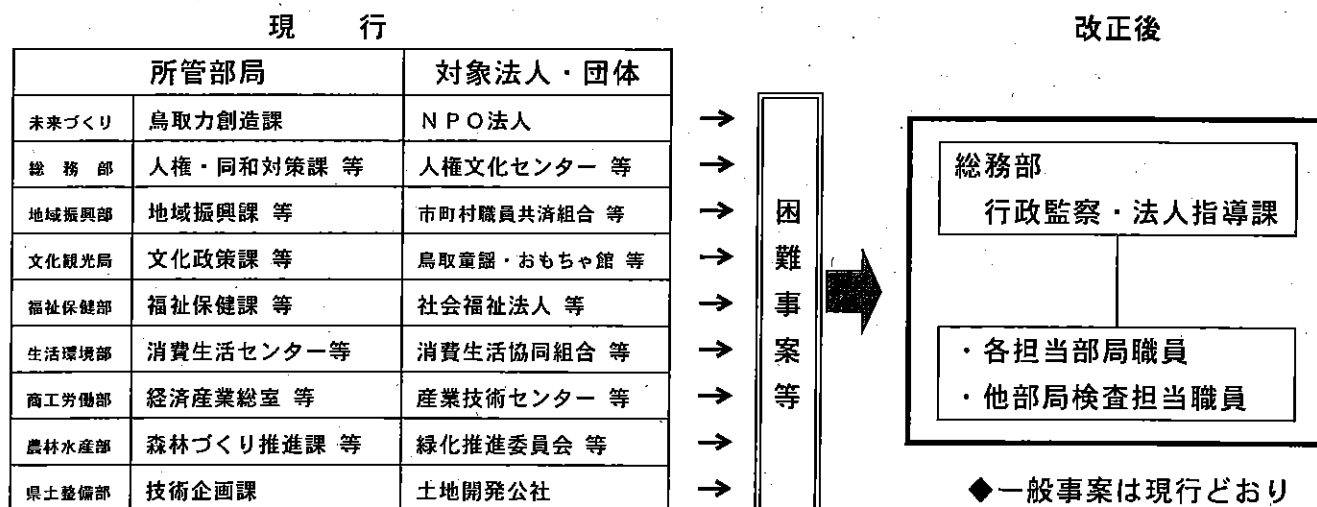
#### <現状等>

- ・特例民法法人の指導検査、農林水産関係団体の検査については、総務部行政監察・法人指導課が一元的に実施している。
- ・その他の法人・団体の指導検査については、各所管部局が実施している。
- ・平成22年度の監査委員による行政監察の意見をはじめとして、議会においても法人・団体の指導検査体制の強化の必要性について意見をいただいているところ。
- ・本年度、総務部に行政監察監を統合し、組織、人員を有効活用することで体制強化したところであり、その新たな体制を活かして法人・団体指導検査体制についても強化を図るもの。

### 2 鳥取県行政組織規則の改正

- ・同規則の行政監察・法人指導課に係る所掌事務に「その他の法人及び団体の検査及び指導のうち知事が特に指定する事案に係るものに関すること。」を追加する改正を行う。

#### <改正イメージ図>



※指導検査対象法人・団体等の詳細は、裏面に記載。

県が行う指導検査対象法人・団体

(平成25年6月3日現在)

部 局	所属名	指導検査対象団体・法人名
未来づくり推進局	鳥取力創造課 (各総合事務所) (地域振興部東部振興課)	NPO法人
総務部	政策法務課	行政書士法人
	行政監察・法人指導課	特例民法法人、農業協同組合及び同連合会、森林組合及び同連合会、水産業協同組合及び同連合会、農業共済組合
	人権・同和対策課	鳥取県人権文化センター
地域振興部	地域振興課	鳥取県市町村職員共済組合
	交通政策課	智頭急行
	教育・学術振興課	学校法人 鳥取環境大学
	情報政策課	鳥取県情報センター
文化観光局	文化政策課	鳥取県文化振興財団、鳥取童謡・おもちゃ館
	交流推進課	鳥取県国際交流財団、因幡街道ふるさと振興財団
	観光政策課	鳥取県観光事業団、とっとりコンベンションビューロー
福祉保健部	福祉保健課	社会福祉法人
	医療政策課	医療法人 鳥取県臓器・アイバンク
	医療指導課	国民健康保険組合 国民健康保険団体連合会
生活環境部	水・大気環境課	鳥取県天神川流域下水道公社 中海水鳥国際交流基金財団
	循環型社会推進課	鳥取県環境管理事業センター
	くらしの安心推進課	生活衛生同業組合 鳥取県生活衛生営業指導センター 鳥取県食鳥肉衛生協会
	消費生活センター	消費生活協同組合
	住宅政策課	鳥取県住宅供給公社 鳥取県宅地建物取引業協会 鳥取県建築士会 鳥取県建築事務所協会
商工労働部	経済産業総室	鳥取県産業技術センター 鳥取県産業振興機構 鳥取県信用保証協会 商工会議所 商工会・商工会連合会 鳥取県中小企業団体中央会
	雇用人材総室	職業訓練法人 職業能力開発協会 ふるさと鳥取県定住機構 千代三洋工業
	市場開拓課	地方卸売市場
農林水産部	経営支援課	鳥取県農業会議 鳥取県農業農村担い手育成機構 鳥取県農業信用基金協会
	生産振興課	鳥取県野菜価格安定基金協会 鳥取県果実生産出荷安定基金協会
	畜産課	鳥取県畜産振興協会 鳥取県畜産推進機構
	農地・水保全課	土地改良区、土地改良事業団体連合会
	林政企画課	鳥取県造林公社 鳥取県林業担い手育成財団
	森林づくり推進課	鳥取県緑化推進委員会
	水産課	鳥取県栽培漁業協会 鳥取県魚の豊かな川づくり基金 鳥取県漁業信用基金協会
県土整備部	技術企画課	土地開発公社

## 東京アンテナショップのあり方について

平成25年6月7日  
東京本部  
市場開拓課

県の東京アンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」については、県がスペースを賃借して設置し、運営は公募選定した民間事業者へ委託しています。その賃借契約及び運営委託契約が平成26年3月末で満了することに伴い、その後のあり方について、現時点では下記のような方向で考えておりますので報告します。

### 1 東京アンテナショップの概要

- (1) 設置年月日 平成20年8月29日
- (2) 場 所 東京都港区新橋2-19-4 SNTビル1・2階
- (3) 面 積 1階90㎡(物販店舗)・2階83㎡(飲食店舗)
- (4) 現在の運営事業者 物販店舗：(有)長生堂 飲食店舗：(株)ホテルセントパレス倉吉

### 2 運営上の課題等

#### (1) 経営状況

- ・1Fは、客層が段々広がり、H23年度は1億円以上の売上げを記録。その後も毎月1千万円前後を売上げ
- ・2Fも、設立当初は毎月6~7百万を売上げていたが、その後売上げが低下し最近月3~4百万円で推移  
←高い定額負担金(家賃)と県産食材の搬送費用を賄うため、提供料理の価格を高目に設定しているが、店舗が狭小で店内配置や室内装飾に相応の高級感が不足(→H25年2月には安価なメニューも導入)

#### (2) アンテナ機能

- ・一定の成果(数値はH24年度末)
  - ①県内890事業者の1,352商品を首都圏企業に紹介。うち68事業者132商品の取扱いが決定
  - ②テレビ、雑誌等での取上げ606件
  - ③県内223事業者の475商品をチャレンジ商品として試験販売
  - ④PR効果114+売上効果383+手数料97-設営経費443=経済効果151百万円(開店以来の累計)
- ・非収益的機能の弱体化
  - ①物販部門の取扱商品が知名度の高い売筋品に偏る。  
→テスト販売や知名度アップが必要な商品(民芸品、新製品等)が少ない。
  - ②1Fの売場は通路等も狭く、商品もギッシリ・雑然と陳列→ブランドショップ的高級感はない。

#### (3) 県の財政負担(H24年度の運営経費に係るもの)

- ・県が設置場所を年40百万円で借り上げ、運営は民間事業者へ無料で委託
- ・受託事業者は、光熱水費を自己負担する他、県に負担金を納付(年19百万円)
- ・運営経費に係る県の財政負担は、実質、年20百万円(他県に比べれば少ない→別紙参照)

### 3 基本方針

- (1) 上記の諸課題に対応しつつ、首都圏でより多くの方に利用していただき、本県及び県産品のイメージ向上・強化に一層の貢献ができるようにする。
- (2) そのためには運営スキームの抜本的変更も必要になることから、ショップ運営委託契約の更新に当たっては、見直し後の新たなスキームの下で運営事業者を改めて公募することとし、選定の公平性を確保する。
- (3) 物販部門は年間1億円以上を売上げ、固定客も増えていることから、店舗自体は引き続き現地に置くものとする。

#### 4 スキーム案

区分	現行	案1	案2
営業形態	1Fは物販店舗 2Fは飲食店舗	1Fは物販店舗 2Fは飲食店舗	1Fは物販店舗 2Fは物販(民工芸品等)や催事(実演・試食)、簡易飲食(イートイン等)、観光・IJU案内等のコーナーとする。
見直しの趣旨		2Fについて、価格面等でより利用しやすい店とするなど、運営事業者の主体的な経営努力を引き出せる仕組みを整える。	物販等の機能を2Fに拡張することで、取扱商品の幅を広げつつ、余裕ある陳列等を行うことも可能とし、運営事業者に高級感の演出など魅力ある店づくりに向けた創意工夫を促す。
運営事業者負担金	1F(物販)は売上の ・700万円以下 7% ・700~800万円 5% ・800万円超 3% 2F(飲食)は定額 1,075,772円/月	1F・2Fとも売上の6%程度とする。 *収益に直結しない委託業務(県観光の情報発信、首都圏情報の県内伝達等に関するもの)について、インセンティブ(負担金率の1%引下げ等)も検討	

#### 5 今後の進め方

平成25年 7月	県議会の意見等を踏まえ、運営事業者公募の基本方針を決定
9月	運営事業者公募説明会の開催【運営事業公募(1月間)】
10月	運営事業候補者の選考(書類審査、ヒアリング) ・運営事業候補者の決定
11月	<11月議会>運営事業者決定の報告
平成25年12月 ~26年3月	運営委託契約締結手続き 運営開始準備



鳥取県東京アンテナショップ



2階レストラン  
『トットリーネ』



1階物販店舗  
『食のみやこ鳥取プラザ』



# 別添資料

首都圏のアンテナショップの運営形態等(H24.8調査等でA～Cがすべて判明したもののみ)

区分	開設時期	立地場所	運営形態	店舗規模	年間売上 (千円) (H23)	家賃 (千円) (A)	県への納付金 (千円) (H23) (B)	運営委託料 (千円) (H24) (C)	運営費の 県費負担 (千円) (A-B+C)	
A	物販	10年位前	銀座等	民間企業に委託	中	765,174	43,000	(売上の3.5%) 31,330	11,670	
	飲食					129,959				
B	物販	10年位前	その他	民間企業に委託	中	255,000	20,879		20,879	
	飲食									
C	物販	10年位前	銀座等	3セクに委託	大	836,936	93,628		93,628	
D	物販	数年前	その他	公共的団体に委託 同団体が選定した 民間企業が運営	大	591,408	125,490	(売上の6.5%) 38,442	87,048	
	飲食					93,649				
E	物販	最近	その他	民間企業に委託	中	100,229	58,000	(売上の3.0%) 3,007	54,993	
	飲食				大					176,799
F	物販	最近	銀座等	民間企業に貸与	中	422,427	81,000	(売上の3.0%) 12,673	68,327	
	飲食				中					
G	物販	最近	銀座等	公共的団体に委託	中	82,700	64,830	未徴収(H24以降、収益額に応じて決定)	11,791	76,621
H	物販	数年前	銀座等	公共的団体に委託	中	76,443	37,419		5,830	43,249
	飲食				最近	中				
I	物販	最近	銀座等	民間企業に委託	大	79,090	48,000	(売上の3-4%) 2,768	45,232	
	飲食									
J	物販	数年前	銀座等	公共的団体に委託	中	72,000	16,000		5,751	21,751
K	物販	数年前	銀座等	民間企業に委託	中	380,641	80,648	(転借料:家賃の15%) 12,097	8,496	77,047
	飲食			民間企業に貸与	小	95,010				
L	物販	—	銀座等	公共的団体に委託	中	103,568	22,720		16,000	38,720
M	物販	数年前	その他	民間企業に委託	中	336,375	34,133	(売上の8%) 19,857	14,276	
	飲食				中	156,287	32,612	(売上の15%) 27,000		5,612
N	物販	最近	銀座等	公共的団体に委託	大	227,432	78,214	(収入から費用を控除した額: H24見込み) 10,350	67,864	
	飲食				大	162,783				
O	物販	数年前	銀座等	3セクに貸与	大	13,242	30,000	未徴収(恒常的に収益確保できれば負担予定)	30,000	
	飲食				大	159,372				
鳥取	物販	H20.8	新橋	民間企業に委託	90㎡	113,086	27,055	(売上の7-3%) 6,542	20,513	
	飲食				83㎡	48,033	12,909	(定額) 12,909	0	

(注1)開設時期 ①最近:H20以降 ②数年前:H15～19 ③10年位前:それ以前

(注2)立地場所 ①銀座等:銀座、有楽町、日本橋 ②その他:新橋を含むその他の地域

(注3)店舗面積 ①小:100㎡未満 ②中:100㎡以上200㎡未満 ③大:200㎡以上

## 関西圏における特産物（らっきょう、すいか）の新規PRについて

平成25年6月7日

関西本部

関西本部ではJA全農とっとり等の関係機関と連携して、関西圏で旬の「すいか・らっきょう」の販売を促進するため、量販店等での宣伝活動や、小学校・幼稚園等での食育等を実施してきました。本年度はそれらに加え、新たに以下の取組を実施します。

### 1 らっきょう

5月24日（金）から販売し、県全体の約3割（706トン）が京阪神に出荷される予定。

#### (1) 百貨店

阪急百貨店うめだ本店「鳥取フェア」（5月22日から28日）での知事トップセールス及びキッチンステージでのらっきょうの食育

日時 (トップセールス) 5月23日（木）  
(キッチンステージ) 5月31日（金）1日3回（各30分）

場所 阪急百貨店うめだ本店地下2階食品売場

内容 鳥取フェア以降も青果物売場で販売しているが、本県産らっきょうは他産地より人気が高い。

#### (2) 特徴ある取組

通天閣「ビリケンさん」への鳥取県産らっきょうの奉納

日時 5月31日（金）午後3時から午後4時まで

場所 通天閣（大阪府大阪市浪速区）

内容 ビリケンさんへの鳥取県産らっきょうの奉納及びわかとりメイツによる鳥取県産らっきょうのプレゼント。（先着100名）

#### (3) 食育の取組

大阪成蹊短期大学でのらっきょうの食育

日時 6月4日（火）、5日（水）

場所 大阪府大阪市東淀川区「大阪成蹊短期大学」

内容 鳥取県産らっきょうの将来の消費者を増やすため、大学生を対象にらっきょうの漬け方講習等を実施。（対象は栄養コース104名）

※その他、小学校での食育及び百貨店・量販店等での試食宣伝を予定（各10件以上）

### 2 すいか

6月14日（金）に大阪市中心卸売市場本場ですいか販売セレモニーが開催される。県全体の販売計画の約5割（6,782トン）が名京阪神に出荷される予定。

#### (1) 百貨店等

ア 阪急百貨店うめだ本店及び近鉄百貨店阿倍野店でのすいかPR

日時 日程調整中

場所 阪急百貨店うめだ本店地下2階及び近鉄百貨店阿倍野店地下2階

内容 すいかの試食等によるPR

イ イオン茨木店での「鳥取フェア」におけるすいかのPR

日時 6月28日（金）から30日（日）

場所 大阪府茨木市「イオン茨木店」

内容 イオン茨木店での鳥取フェアにあわせて、すいかの販売PRを実施。

ウ 関西スーパー各店舗での「鳥取フェア」におけるすいかの販売

日時 7月13日（土）から14日（日）

場所 関西スーパー61店舗

内容 水産物等の販売にあわせて、すいか等の販売PRを実施。

#### (2) マスコミ

ア ラジオ大阪でのすいかPR

日時 6月13日（木）午後1時から（5分間）

場所 大阪放送株式会社（ラジオ大阪）

内容 わかとりメイツによるすいかのPR、すいかの視聴者プレゼント

イ 産経新聞読者プレゼント（平成22年以来実施）

日時 6月29日（土）掲載

場所 産経新聞大阪本社版夕刊（約55万部）

内容 産経新聞すいか読者プレゼント

※その他、小学校での食育（1件）、テレビでの視聴者プレゼント（1件）、百貨店・量販店等での試食宣伝（10件以上）を予定